

発行
令和6年4月
第202号
古高町自治会
Tel 582-8448

広報古高

R6. 4.1 現在 (前月比)
世帯数 1,510 (+1)
人口 3,819 (-6)
男 1,872 (-5)
女 1,947 (-1)

ふるたか往来

自治会長 中島 正一

春暖の候、古高町の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

令和6年度が始まりました。新年度の自治会事業計画に沿って進めてまいります。各種団体の皆様方のご支援ご協力によりまして、地域のつながり、人と人とのつながりを大切に自助・共助・公助また近助(向こう三軒隣)で住みよいまちづくりを共に築きます。古高町の将来を担っていただきたく若者・子どもたちがすくすくと育つ環境づくりを又、高齢者が生き生きと暮らせる活気あふれるまちづくりを皆様と共に福祉の充実に向けて、「住んで良かった古高」を推進してまいります。



6月までの主な行事予定

- ☆ 4月13日(土) 第1回班長協議会
- ☆ 4月14日(日) 各種団体長会議
- ☆ 5月11日(土) 代議員会
- ☆ 5月12日(日) 文化体育委員会
- ☆ 6月1日(土) すこやかミニサロン
- ☆ 6月22日(土) 第2回班長協議会

令和6年度

古高町自治会役員

自治会長	中島 正一	中西班
副自治会長(会長代行)	宇和川 三奈	コモン1班
副自治会長(経理)	大橋 功夫	ナコソ班
顧問	高田 正司	西班
事務員	宇和川 三奈	コモン1班

古高町班長一覧表

班名	班長名	班名	班長名
東	高田 昌尚	八反田	市川 英樹
西	安藤 渉	西野	桂 浩美
中東	梅景 泉	押事	阿藤 良太
中西	三上 芳蔵	石橋北	三上 三十四
南	鶴田 隆夫	石橋南	松村 清和
野々田	藤澤 重孝	下尾中	倉長 洋子
大海	飯村 文宜	グローバル守山	川口 綾子
ナコソ	吉川 知宏	コモンシティ1	嶋林 弘晃
東円前	大西 靖子	コモンシティ2	前川 鉄二
住宅東	三品 有利子	コモンシティ3	片平 雅文
住宅南	川原 進	コモンシティ4	田村 隆博
円前	庵原 敬二	ガーデンヒル守山	今村 和由
小辻	和泉 慶彦	塚越	大林 崇
桜	三宅 豪	釘貫	北村 遼

古高町各種団体役員一覧表

団体名	役名・氏名			
神社委員	総代表：梅景 重利	副代表：高田 千代次	会計：山田 勝美	
まちづくり推進員	代表：唐松 克夫	副代表：上坂 康晴	会計：古高 由紀子	
自衛消防隊	隊長：岸 優子	副隊長：石原 純子	会計：山中 淳	
古高みまわり隊	隊長：田中 哲雄	副隊長：塩見 洋		
農業組合	組合長：高田 昌尚	副組合長：今井 和雄	会計：高田 昌彦	
水利組合	組合長：今井 和雄			
民生児童委員	代表：碓 敬子	梅景 美加	新野 茂	三上 三幸
	渡邊 好郎			
地域安全指導員	代表：鈴木 繁宏			
少年補導(委)員	代表：里内 睦美			
子ども安全リーダー	代表：高田 栄			
健康推進員	代表：高田 佐知子	会計：湊 弥生	中井 幸子	河野 富久子
福祉協力員	代表：初宿 世紀子	会計：三上 ちづる	西口 恵子	中山 貴美子
子ども会	会長：榎 美穂	副会長：熊田 千菜美	副会長：恵比木 順子	地域委員長：金井 珠希
	会計：久田 亜紗子	環境委員：田畑 麦	常任委員：山中 郁美	学区連担当：山上 友美
中年会	会長：中山 定夫	副会長：新野 三代司	会計：梅景 孝司	
一心会	会長：今井 孝	副会長：梶山 晋伴		
鼓踊保存会	会長：鈴木 繁宏	副会長：高田 善春	会計：三上 龍夫	
墓地管理組合	組合長：三上 次男	副組合長：高田 恭次	会計：古川 正	
赤十字奉仕団	班長：三上 壽子	副班長：高田 和子		
守山南中学校PTA	地域委員長：小井 智恵	安全部員：赤池 弘幸		
守山市消防団	部長：片岡 芳規	班長：高田 達也		
吉山川をまもる会	会長：高田 秀城	副会長：中島 正一	副会長：高田 博幸	

1年間どうぞよろしくお願ひいたします



令和6年度自治会事業計画

令和6年4月～令和7年3月

年	月	日	曜日	時間	事業内容
令和6年	4月	6日	(土)	18:00	自治会新役員・各種団体新役員顔合わせ
	4月	13日	(土)	19:30	第1回班長協議会
	4月	14日	(日)	19:30	各種団体長会議
	4月	20日	(土)	18:00	まちづくり推進員顔合わせ
	4月			発行	第202号「広報古高」
	5月	4日	(土)	13:00	大將軍神社大祭
	5月	11日	(土)	19:30	代議員会（正副議長、会計監査、選挙管理委員等の役員選出）
	5月	12日	(日)	19:30	文化体育委員会（ふれあいまつり実行委員選出）
	6月	1日	(土)	11:00	第1回すこやかミニサロン
	6月	22日	(土)	19:30	第2回班長協議会
	6月			発行	第203号「広報古高」
	7月	6日	(土)	19:30	第1回人権同和問題学習会
	7月	7日	(日)	8:00	河川愛護作業
	7月	21日	(日)	11:00	古高俊太郎先生160年祭（神式）
	8月			発行	第204号「広報古高」
	10月	6日	(日)	8:30	古高町ふれあいまつり
	10月	19日	(土)	19:30	第3回班長協議会
	10月			発行	第205号「広報古高」
	10月	26日	(土)	8:00	古高町自主防災総合訓練
	11月	2日	(土)	11:00	第2回すこやかミニサロン
	11月	9日	(土)	19:30	第2回人権同和問題学習会
	11月	17日	(日)		第2回古高町自治会(防災)研修旅行予定
	11月	23日	(土)	11:00	大將軍神社 秋季例祭
	11月	24日	(日)	8:00	ごみのない美しい街づくり運動
	12月			発行	第206号「広報古高」
	12月	31日	(火)	22:00	大晦日のつどい
令和7年	1月	1日	(水)	8:00	大將軍神社 元旦祭
	1月	14日	(火)	15:30	左義長
	1月	23日	(木)	13:00	獅子舞（大將軍神社境内で神楽奉納）
	2月	1日	(土)	11:00	第3回すこやかミニサロン
	2月	2日	(日)	19:30	第4回班長協議会
	2月			発行	第207号「広報古高」
	2月	23日	(日)	11:00	大將軍神社 春季例祭
	3月	1日	(土)	10:00	令和6年度 古高町会計監査
	3月	9日	(日)	14:00	令和6年度古高町自治会定期総会
	3月	16日	(日)	10:00	勸学祭
	3月	23日	(日)	18:00	班長反省会

* この予定は、都合により変更する場合があります。



令和5年度定期総会開催

3月10日14時から、来賓として高田正司市議会議員を招き、高田昌尚議長、川井敬介副議長により滞りなく進行され、令和5年度事業報告及び決算報告・監査報告並びに令和6年度の事業計画・予算について承認をされました。

<令和5年度収支決算報告>

前年度繰越金	3,181,001	次年度繰越金	4,030,718
令和5年度収入金	20,581,743	令和5年度支出金	19,732,026
令和5年度収入合計	23,762,744	令和5年度支出合計	23,762,744

<令和6年度収支予算>

令和6年度収入金	14,545,000	令和6年度支出金	14,300,000
前年度繰越金	4,030,718	予備費	4,275,718
令和6年度収入合計	18,575,718	令和6年度支出合計	18,575,718

大將軍神社大祭における 大神輿の担ぎ手大募集！！

来る令和6年5月4日(土)に斎行されます大祭での
大神輿巡行の担ぎ手への参加募集をいたします！
(中学生から65歳までの方対象)

皆さまのご参加をお待ちしています！！
詳しくは町内掲示板や回覧版でご確認ください。
または、古高町自治会事務所までお問合せを。
(平日午前中のみ TEL 582-8448)



昨年の様子です。
楽しそうでしょうか？
初めまして、の方もすっかり馴染んでます！
和気あいあいと楽しいですよ～

勤学祭 2024.3.17

町内の新小学1年生になられる22名の子供も達が、小学校入学から学業を終えるまでの期間を健やかに修められるよう祈願していただきました。駅前交番からもお巡りさんが来てくださり、交通安全やスマホの正しい使い方のお話しをしていただきました。



「緑の募金」生活環境の緑づくり事業

「のびのび木陰づくり事業」による苗木を今年も守山市よりいただき、町内の公園等に植樹しました。



釘貫班 堂後公園



俊太郎碑庭

例年春に町内の皆様よりご協力いただいております
「緑の募金」はこのような事業にも使われていま
す。今年度も住民の皆様には是非とも募金にご協
力をよろしくお願いたします。

🌸 **引っ越ししてきました** 🌸
岩崎 平馬さん (石橋南班) 2月
とうぞ
よろしく!! 🏠

古高町民誌シリーズ 1 「古高俊太郎先生の生涯」より ～ 新撰組に狙われる勤王の志士① ～

文久二年に会津藩主の松平容保が京都守護職となった折りに、近藤勇・土方歳三・芹沢鴨などの新撰組がその配下に加えられた。彼らは偵吏を四方に放ち、勤王の志士の動きをさぐり、疑わしき者あれば直ちに捕らえるという強硬な手段をとるようになる。升屋を名乗っていた俊太郎先生の周辺も偵吏の怪しむところとなり、妹婿の田村勝剛の家へと隠れるも再び偵吏に知られ、夜陰にのがれて有栖川宮の臣、栗津義風宅に半年あまり隠れた。そして幕府の探索がゆるまったところに木屋町四条の家に帰り、長州藩の久坂玄端・乃美織江・寺島忠三郎や、肥後松本藩の宮部鼎蔵らの志士と、勤王派の公卿やその家士との密謀の場である升屋にてさらなる活動を続けたのである。

元治元年に将軍家茂が上洛、公武合体を念じた朝廷がこれに対し特別の取り計らいで色々な権限を幕府に与えた。これにより、状況が悪くなった俊太郎先生をはじめとする勤王の志士たちはその対応策について議論を重ね、極悪事態を打開すべく密かに計画を練った。この時の俊太郎先生は、無謀な行動はかえって国に害を及ぼすことを説き、軽率な行動は慎むように諭し、自らも公卿諸公の家を訪ね、現在の情勢を話し、正しい判断をするように説得して回った。が、朝廷に疎んじられていた諸公はこれまでのような穏当な手段では効果は無いものと考えて、さらに同志と過激な打開策について計画を練り、議論を重ねるのであった。その議論に加わった志士は、長州藩吉田稔麿・肥後藩宮部鼎蔵・和州浪士大中主膳・沢井帯刀・穂波家臣森主計・作州浪士安藤鉄馬・岡田半吉・内山太郎右衛門・佐藤一郎・山田寅之助・松尾甲之進・所山弥作・松山良蔵など、その数は数十人で、彼らは俊太郎先生を盟主として推薦し、連判状を作り結束を誓った。これ以後、密かに三条の池田屋および丹虎などの宿でしばしば会合しつつ倒幕の計画を練った。京都市内の同志はこれを伝え聞いて仲間に加わるものが増え、連判状に記名したものは百人を越えてさらに増えていったのである。

次号 ～ 新撰組に狙われる勤王の志士② ～ へつづく